

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、  
不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

### ● 油圧式集材機の現地研修会を開催しました！

去る10月23日、下呂市小坂町の門坂国有林内において、コンソーシアム会員を対象とした油圧式集材機の現地研修会を開催しました。（油圧式集材機は、林野庁が所有している機器を無償で借受したものです。）

この油圧式集材機は、従来の機械式集材機とは異なり、自動ブレーキや緊急停止ボタンなどの安全装置が組み込まれ、遠隔操作リモコンにより専属の搬機操作人員が不要で、操作も容易なことから習得期間が短縮できるなど、従来型の集材機と比べて安全性や労働生産性の向上に繋がる次世代型の集材機です。

研修会には、機械製造メーカーである(株)前田製作所の担当者を講師としてお招きし、油圧式集材機の操作方法と機器構造の説明を行い、現場作業にあたる笠原木材(株)森林技術者の操作により、伐採されたヒノキ材の集材実演を行いました。また、参加者がリモコンを使って実際に集材する操作体験も行いました。

操作を体験した参加者からは「操作がとても簡単に扱えた」「搬器の自動運転ができるため生産性の向上に繋がる」「緊急停止ボタンがあるなど安全性も向上されている」などの評価の声が聞かれました。一方で、「集材機が大きいと設置場所が限られる」「機械の価格が高すぎる」といった意見もありました。

また、笠原木材(株)の森林技術者からは「従来の無線機によるやり取りに比べ、リモコンが二つあることで荷掛け作業側でも搬器の操作ができるため作業の安全性が高まり、効率化が図れた」と評価される一方で、「バックテンションの自動調整機能があるものの搬器の移動を繰り返すことで巻取りドラム内のワイヤーロープが滑る影響からテンションが強くなり過ぎることがある。このためリモコン操作でバックテンションの微調整が出来ると良い」といった意見も出されました。

去る11月18～19日、東京都あきる野市で開催された林業機械展では、(株)前田製作所から機械を小さくして価格も3,000万円以下に抑えた後継機が展示されました。また、他社からも油圧式集材機の展示があるなど、油圧式集材機のニーズの高まりが伺えます。

今後も会員の皆様からのニーズを踏まえた研修会を開催していきたいと考えていますので、積極的なご意見ご提案を事務局までお寄せ願います。



## ● 会員企業の製品PR活動を始めました！

4月～7月にかけて、川中・川下会員企業20社に対してコンソーシアムに期待する活動内容の聞き取り調査を行ったところ、住宅資材展示会などで会員企業の製品PRをする機会を作って欲しいという要望があったことから、今年度は2つの展示会に出展することとしました。

去る10月11～13日、名古屋市吹上ホールで開催された「建築総合展NAGOYA2018」にコンソーシアム展示ブースを設け、会員企業4社（セブン工業(株)、飛騨産業(株)、ナイス(株)、(有)ライン工業）の製品技術資料や活用事例集などを配布しました。

この展示会は、愛知建築士会と中部経済新聞社が主催する中部地区唯一の建築関連専門展示会で、来場者は3日間で21,300人を数えました。

コンソーシアムのブースには、愛知建築士会会員のほか、多くの建築士や工務店、建築関係の学生が立ち寄り、会員企業のパンフレットを注意深く見ていました。また、製品の活用事例集は来場者に大変好評で、製品紹介だけでなく活用方法の提案の重要性も再確認したところです。今回、用意したパンフレットのほとんどが無くなるなど、会員企業の製品PRが十分達成できたと感じています。



もう一つの展示会は、来年1月29・30日に東京ビッグサイトで開催される「WOODコレクション(モクコレ)2019」です。『国産材が育む日本の未来』をテーマに東京都が主催するもので、国産材専門のイベントとしては国内最大の展示会です。

想定来場者は5,000人で、国産材に興味のある設計事務所や建築事業者等が訪れることから、製品をアピールするには絶好の機会となります。

この展示会には40都道府県がコーナーを設けますが、コンソーシアムでは高付加価値木材製品開発WG活動の一環として1コマ(3m×3m)確保しました。会員の皆様には、無料で製品サンプルや、技術資料を展示することができます(展示資材の輸送費等は別途調整します)。

このコンソーシアムブースでの展示を希望される場合は、事務局までお気軽にお問い合わせください。

### < 12月のコンソーシアムの主な予定 >

2～9日：ドイツ林業先進地調査2018冬(会員3者参加)

5日：第5回キャリアカフェ(会員1者限定のアカデミー学生とのマッチング)

後藤木材(株)とアカデミー学生20名程度のマッチングセミナー

6日：木材生産WG改善実施プロジェクト実施計画報告会(於：森林文化アカデミー)

12日：会員若手の意見交換会(於：森林文化アカデミー)

アシストスーツの林業分野での活用検討会及び意見交換会

18日：コンソーシアムによる森林・林業関連施策に関する知事要望活動

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局(岐阜県立森林文化アカデミー内)  
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529  
E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com